□ 地中熱

千代田区建築物環境計画書制度 環境評価書(非住宅)

□ 協議完了時

□ 変更時

■ 工事完了時

建築物の名称 (仮称)東宝ツインタワービル再開発計画

建物用途	事務所,物販店舗,飲食店,その他(駐車場)	敷地面積	1,419.83 m ²
建築物の所在均	地東京都千代田区有楽町一丁目5番2号	建築面積	1,313.65 m ²
		延床面積	16.692.77 ㎡: 計算対象 15,719.68 ㎡
地域	大丸有・永田町地域	階数	地上 11 階 地下 2 階
竣工日	2023年2月13日	構造	RC造, SRC造, S造

省CO2効果 省エネルギー基準 削減率 基準一次エネルギー消費量 26,051.3 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 20,841.1 [GJ/年] 19.9 % BEI(設計值/基準值) 0.80 CO2排出量 1,277 [t-CO2·年] 基準値 設計値 1,021 [t-CO2·年] 削減量 255 [t-CO2·年] 削減率 19.9 % 1,400 19.9%削減 省CO2対策の概要 Low-E複層ガラスで熱負荷を低減し、高効率機器(空 1,200 255 調機、トップランナー換気設備、LED照明)の採用に 無 1,000 より省CO2を図った。 CO2排出量[t-CO2· 800 1,277 600 1,021 400 200 0 基準値 設計値 省CO2設備手法 省CO2建築手法 ■ LED照明 ■ Low-E複層ガラス ■ 高効率分散熱源 □ 高効率中央熱源 □ 複層ガラス (範囲:全館) □ 高効率空調機 人感センサ ■ 庇・ルーバー・バルコニー (範囲:トイレ、ゴミ庫、給湯コーナー、 オフィス、低層諸室) □ 変流量制御(INV) □ 外壁高断熱化 面的エネルギー活用 □ 大温度差送水 ■ 明るさセンサ □ 変風量制御(空調) (範囲:オフィス) □ 地域冷暖房を導入 □ 外気導入量制御 ■ スケジュール制御 □ 地域冷暖房を将来導入 □ 外気冷房 □ 初期照度補正 □ 既存地域冷暖房から受入 □ 自然換気(自動制御) □ 高効率給湯機 □ サブプラントを設置 ■ 全熱交換器 ■ 自動給湯栓 □ 特定電気事業者等を導入 ■ 高効率電動機 □ 小流量シャワー □ 特定電気事業者等を将来導入 □ 変風量制御(換気) ☐ BEMS □ 特定電気事業者等を受入 ■ 送風量制御 □ その他 □ 熱融通 □ 電力融通 □ 面的対策その他 □ エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入 創エネ手法 非常時の対応 ロ コージェネ ■ 非常用発電機(消防設備用以外) □ 太陽光発電 □ その他 □ その他 未利用・再生可能エネルギー活用 環境負荷低減の取り組み □ 下水熱 □ バイオマス ■ 敷地と建物の被覆対策 □ 河川水熱 □ 太陽熱利用 ■ 水循環 □ 地下鉄排熱 □ その他 ■ 緑の量・質の確保、生態系への配慮